

令和6年度秋季特別展

「多賀城 1300年」 展報道内覧会・開幕式について

特別展「多賀城1300年」は、奈良・平安時代に東北の政治・軍事の中心であった多賀城の全貌を紹介するとともに、1300年後の現代まで、多賀城が人々からどのように認識され、親しまれてきたかを、たどる展覧会です。

展示品は、多賀城跡や周辺の遺跡だけでなく、平城京・長岡京・平安京といった当時の都や東北各地の遺跡からの出土品など、国宝20点、重要文化財約300点を含む約700点を展示します。

なかでも、国宝の金装大刀（きんそうたち）は、坂上田村麻呂（さかのうえのたむらむろ）の大刀ともいわれる名品で、本県のみならず東北地方でも初めての展示となります。また、一昨年から今年にかけて、新たに国の重要文化財に指定された多賀城跡出土資料は、指定後、初めて一堂に会して展示します。

展示のほか、講演会や講座、多賀城探索ツアーなどの関連企画も実施します。

つきましては、報道関係者の皆様への報道内覧会を開催いたしますので、ぜひ取材していただき、広く県民の皆様にご周知して下さるようお願いいたします。



記

1 報道関係者等の皆様を対象とした内覧会

- (1) 日 時 令和6年10月11日（金曜日）午前9時35分 から正午まで
（受付 午前9時30分から11時30分まで）
- (2) 受付場所 東北歴史博物館1階エントランスホール（多賀城市高崎1-22-1）
- (3) その他 当館学芸員が展示の見どころ等をご案内します。

2 「多賀城1300年」展

- (1) 開 幕 式 令和6年10月12日（土曜日）午前9時から午前9時30分まで
（受付）1階エントランスホール
- (2) 会 期 令和6年10月12日（土曜日）から12月15日（日曜日）まで 開館日数56日間
- (3) 会 場 東北歴史博物館 特別展示室（多賀城市高崎1-22-1）
- (4) 主 催 東北歴史博物館
- (5) 共 催 多賀城跡調査研究所、多賀城市、多賀城市教育委員会、NHK仙台放送局、河北新報社
- (6) 後 援 多賀城市観光協会、多賀城・七ヶ浜商工会、tbc東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、khb東日本放送、エフエム仙台、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、宮城ケーブルテレビ株式会社
- (7) 展示概要 プロローグ 多賀城跡の調査～これまでに分かったこと～
第1章 多賀城の創建 ～多賀城政庁第Ⅰ期～
第2章 多賀城とエミシ ～多賀城政庁第Ⅱ期～
第3章 “古代都市”多賀城と都 ～多賀城政庁第Ⅲ期～
第4章 多賀城と北方の交流・交易 ～多賀城政庁第Ⅳ期～
エピローグ 多賀城の1300年 ～その後も繁栄を絶やさない多賀城～

多賀城1300年
情報QRコード



F A X・メール返信状

東北歴史博物館情報サービス班行き

F A X : 0 2 2 - 3 6 8 - 0 1 0 3

E-mail: thm-service@pref.miyagi.lg.jp

※出席希望の場合は、こちらの用紙にご記入の上、10月9日水曜日までにFAXまたはメールにてご返信ください。

「多賀城 1300年」展報道内覧会・開幕式取材申込書

■日時：【内覧会】令和6年10月11日(金曜日)午前9時35分から正午まで

(受付 午前9時30分から午前11時30分まで)

：【開幕式】令和6年10月12日(土曜日)午前9時から午前9時30分まで(受付午前8時から)

■会場：東北歴史博物館(多賀城市高崎1-22-1) ※1階エントランスにて受付

○該当する場合、下記の□にレを入れてください。

10/11(金曜日)報道内覧会に出席希望

10/12(土曜日)開幕式取材希望

※展示室内ではフラッシュ等の使用はできません。予めご了承ください。

※ご取材、撮影の詳細につきましては、当日提示される、注意事項をお守りください。

※10/11(金)は他団体も対象としておりますので混雑が予想されます。

撮影(10/11)	<input type="checkbox"/> 希望する (<input type="checkbox"/> V T R : 名 <input type="checkbox"/> スチール : 名) <input type="checkbox"/> 希望しない
貴社名	
代表者氏名	合計 名
TEL	

—この件に関するお問合せ先—

東北歴史博物館情報サービス班 担当：小野寺



東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM

TEL : 022-368-0106 Fax : 022-368-0103 E-mail: thm-service@pref.miyagi.lg.jp